

2022年2月22日

報道関係各位

インクル Tech(インクルテック)で社会課題を解決する
株式会社 Lean on Me

障がい福祉専用 e ラーニングの新コンテンツ！ 虐待防止が“義務化”へ シリーズ 2 「いち早く改善に取り組む団体に聞く -現場での活用例-」

コンテンツ数700以上！

インクル Tech※(インクルテック)で社会課題を解決する「株式会社 Lean on Me」(リーンオンミー、本社:大阪府高槻市、代表取締役:志村駿介)は、障がい福祉に関わる方を対象に提供している、障がい福祉専用 e ラーニング「Special Learning(スペシャルラーニング)」に、新たな研修コンテンツをアップしました。

※インクル Tech とは、インクルージョン(Inclusion)とテクノロジー(Technology)を組み合わせた造語で、SDGs に関心が高まる今、ソーシャルな課題の中でも、多様性の包摂を実現するテクノロジーを意味しております。

今回アップしたのは、
「虐待防止が“義務化”へ-いち早く改善に取り組む団体に聞く-現場での活用例-」
と題するコンテンツ(全 24 本)です。
講師は、**社会福祉法人 北摂杉の子会 権利擁護虐待防止委員会 担当理事の平野貴久さん**です。

障害者虐待防止法の改定により、令和4年度から「**従業者への虐待研修**」
「**虐待防止委員会・虐待防止責任者の設置**」などが**義務化**されます。

これを受けて、
「研修ではどんなことを教えればいいのか?」、
「委員会ってどうやって設置するの?」など、
事業所としての具体的な対応方法や、他の事業所の取り組みの事例も知りたい、
という声が高まっています。

そこで **Special Learning** では、この虐待防止法改訂について**2回シリーズ**で徹底解説！
シリーズ2では、平野さんに改正法を支援現場に落とし込む具体的な体制作りや、
虐待が起こるメカニズム、そして発生後のフォロー。さらには実際に起きた虐待事例にいたるまで、
実際の支援現場で役立つノウハウを余すことなく解説頂きます。

また前回、シリーズ1として、
元・虐待防止専門官の片桐公彦さんによる「**制定に携わった虐待防止専門官に聞く-制度と意義-**」
と題したコンテンツのアップをお知らせしております。こちらも併せてご覧ください。

★新コンテンツのPR動画をYouTubeでご覧頂けます。

➤ <https://youtu.be/kXDSMN8vtS4>

— 虐待防止が“義務化”へ — 2022年2月 配信開始!



◆コンテンツ講師 北摂杉の子会 権利擁護虐待防止委員会 担当理事 平野貴久さん



北摂杉の子会、4つのグループホームの管理者を務める平野貴久さん。さらに、法人では「権利擁護虐待防止委員会」の担当理事としてもご活躍されるなど、“支援現場”と“組織づくり”の両方に精通した、まさに“鳥の目・蟻の目”をもつエキスパートです。

そんな平野さんが繰り返し訴え続けるスローガンは、
「虐待防止は決して後ろ向きではなく、支援を良くすること」。
“虐待防止”が支援の向上につながるというプロセスを紐解いていきましょう。

■具体的なコンテンツ紹介

虐待事案から人材育成へ

行動障がいのある利用者支援に必要なこと

- ・ミーティング開催を増やし
ケーススタディの機会を増やす
- ・スタッフ間のコミュニケーション
- ・ミスを責めず 原因をチームで考える
- ・自主的に考えられる文化を作る
- ・前に進む支援
(ビジョンとPDCAサイクルを回す文化を構築)





新コンテンツの目次(全 24 本)

1. “虐待防止日本一”を目指す北摂杉の子会のモットー
2. 北摂杉の子会における 法人全体の虐待防止体制
3. 将来を見据えた「中期計画」と「委員会活動」
4. 「年度計画」の設定と、定めておきたい「クレド」とは？
5. 要となる「虐待防止委員会」の設置と振り返りチェック
6. どこからが虐待？ “グレーゾーン”を考える
7. アンケートから見る「グレーゾーン集」と「いいね集」の必要性
8. 虐待防止委員会の議題例①「泣く利用者を抱きかかえて送迎は…？」
9. 虐待防止委員会の議題例②「利用者の無断外出に取った対策は…？」
10. どう設置する？「虐待防止委員会」の役割と運営
11. 職員と利用者の隔たり…虐待に繋がる「感情労働」とは？
12. 「雑誌が欲しい」「お茶のおかわり」感情労働の事例
13. 実際に起きてしまった…「感情労働からの虐待事案」
14. 再発防止に繋げる！虐待発生後の適切な対応フロー
15. 虐待事案から学ぶ。大切なのは「対応の統一性」
16. より良い支援のために… ①人材育成とチーム目標
17. より良い支援のために… ②ビジョンの明確化
18. 虐待を防ぐ PDCA サイクル ①満足度・不満足度調査
19. 虐待を防ぐ PDCA サイクル ②強みと弱み「SW 分析」
20. 虐待を防ぐ PDCA サイクル ③ミスを責めない職場風土
21. 改善を経て辿り着いた…職員の変化と虐待リスクの軽減
22. 気付きを共有！虐待防止研修の「個人ワーク」
23. まとめ① 「支援の質の向上」が虐待防止の近道
24. まとめ② 虐待防止は“後ろ向きな事”ではありません

◆「Special Learning」について

社会福祉法人の職員様や、障がいのある方を積極的に雇用する一般企業の社員様を対象に、障がい者を支援するうえで必要となる知識をインターネット動画で学ぶことができるオンライン研修サービスです。日常の支援でつまずいた時、自分がいま必要とする知識(コンテンツ)を自ら選択して学ぶ(視聴する)ことで、実際に適切な支援をおこなうことができるようにサポートします。現在 45 都道府県 1,400 以上の事業所で導入いただき、約 40,000 人近くのユーザー数となります。

◆株式会社 Lean on Me について

社名： 株式会社 Lean on Me
所在地： (高槻本社)〒569-0093 大阪府高槻市萩之庄 5-1-1-502
(大阪支社)〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 1 丁目 9 番 20 号 新中島ビル 8 階 GH
(東京本社)〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 12 階
TEL： 072-648-4438
設立： 2014 年 4 月 1 日
資本金： 2 億 1,130 万円(準備金を含む)
代表者： 志村 駿介
URL： <https://leanonme.co.jp>
事業内容：障がい福祉専用 e ラーニング研修「Special Learning」(スペシャルラーニング)



Lean on Me

PRESS RELEASE

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 Lean on Me:引間

TEL/FAX:072-648-4438

E-mail:info@leanonme.co.jp
